

# 三世代での防災訓練 「サクっと防災」開催

問合せ／防災課(☎58-5111・75-3111代表)

2月8日に桃山学園、15日に坂戸小学校で、「サクっと防災(三世代防災訓練)」を開催しました。

この訓練は、一人ひとりの防災への関心を高めることを目的に開催。消防団や桜川市防災ボランティアの方々による放水体験や避難所体験が行われました。また、警察署や消防署の協力のもと、普段触れることができない救助資機材にも触れることができ、家族ぐるみで防災を考える良い機会となりました。



ジェットシューターを用いた放水体験

桃山学園での訓練では、北つくば農業協同組合から無償で提供を受けた食材を用いて、陸上自衛隊古河駐屯地の皆さんによる炊き出しを実施。また、坂戸小学校では、在学児童とその家族を対象に、食生活改善推進員による備蓄食を通じた食育授業を実施しました。両訓練とも、それぞれの家族で防災を考える日になりました。

市では今後も防災活動のきっかけとなるような事業を実施するとともに、実災害へ対応できる人材育成をしてまいります。



食生活改善推進員による食育授業

# 橋本位知朗さんが 民間自治功労者として 表彰

2月6日に、茨城県市町村会館(水戸市)で茨城県市長会自治功労者表彰式が行われ、橋本位知朗さん(友部地区)が民間自治功労者として表彰されました。

橋本さんは、昭和57年に防犯連絡員としての活動を開始され、平成15年に岩瀬町防犯連絡員協議会長に就任。平成19年から現在まで桜川地区防犯連絡員協議会会長を務められており、長年にわたる精力的な防犯活動への取り組みが認められ、今回の受彰となりました。



民間自治功労者として表彰を受けた橋本さん(中央)

同氏は「この度の受彰は、多くの皆様のご指導の賜と心から感謝しております」と受賞の喜びを話していました。

# 寄付 桜川市地域さくらの会

(小高章子会長)から、市内福祉施設などで使用してほしいと、手作りの鉛筆立てと小物入れ計200個の寄贈がありました。



大塚市長に手作りの鉛筆立てと小物入れを手渡す桜川市地域さくらの会の皆さん



寄付

寄贈




スミハツの技術が  
未来の交通インフラと  
産業機械を支えています

2026卒の方は、  
マイナビ2026から▼



中途採用ご希望の方は、お電話  
またはホームページより▼



未来に誇れる仕事を  
一緒にしませんか？